

薬剤耐性菌とは？

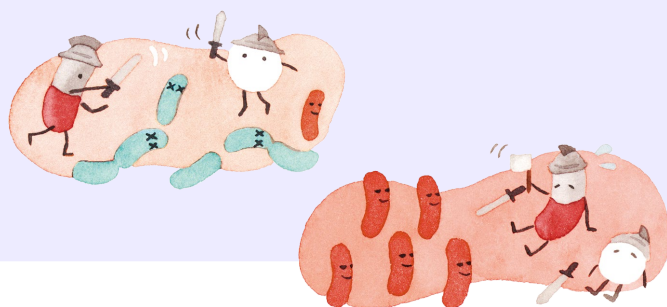
「薬剤耐性菌」とは、抗菌薬が効かない、もしくは効きにくい細菌です。私たちの体の中では無数の細菌(常在菌)がバランスを保ち健康環境を守っています。

抗菌薬を飲むと、体の中の細菌のバランスが崩れ、薬剤耐性菌が増えやすくなります。また一部の菌が、抗菌薬から逃れるために薬剤耐性菌に変化してしまうことがあります。

薬剤耐性菌を増やさないために

抗菌薬が必要な時以外は飲まないようにすることが重要です。多くの気管支炎はウイルスの感染なので抗菌薬は効きません。

また、抗菌薬が必要と判断され処方された時は、指示されたのみ方でのみ切ってください。抗菌薬を中途半端に使用してしまうと、菌が死にきらずに耐性化することがあります。



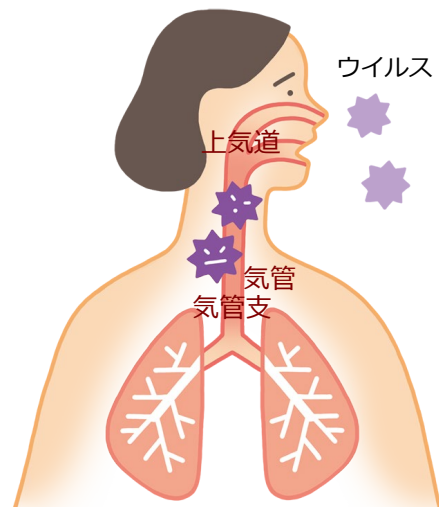
患者のみなさまへ

急性^き気^{かん}管^し支^{えん}炎

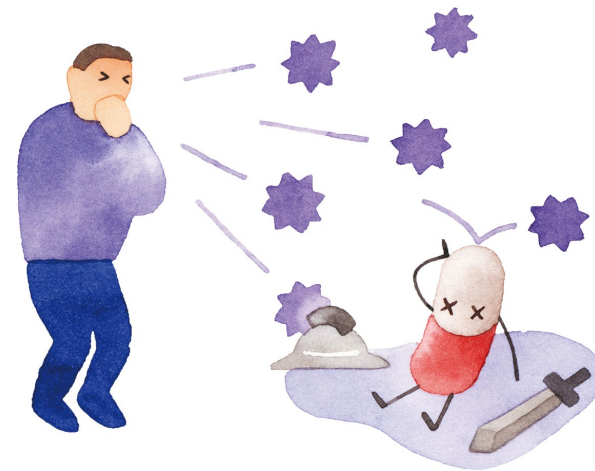
ほとんどはウイルスによる感染が原因となります
主な症状は咳で、咳が治まるまで数週間かかることもあります



急性気管支炎



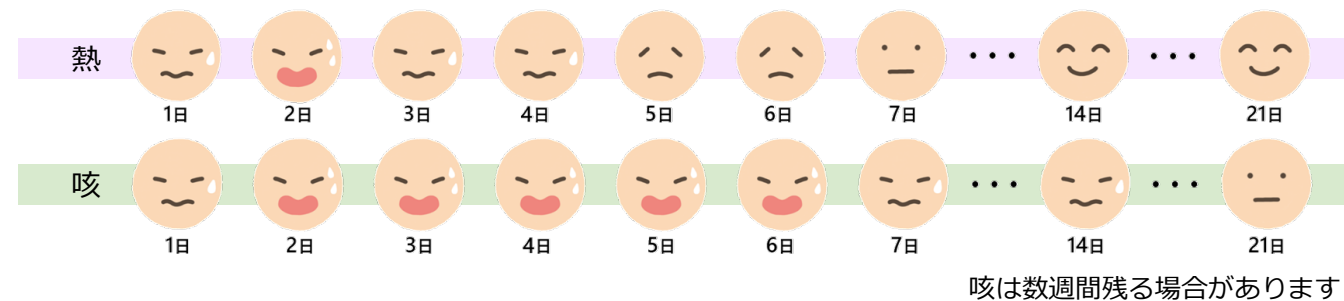
ほとんどはかぜと同じように、ウイルスが原因です。炎症がのどより奥の気管支まで及んだ状態を気管支炎といいます。痰が絡んだり、咳が出ます。



◆これからの症状は？

- ・しばしば熱がでますが、2-3日で治ります。
- ・咳は数週間かけて、徐々に治まってきます。

一般的な症状の強さの変化



◆治療は？

- ・ゆっくり休んで、栄養をとみましょう。
- ・脱水にならないように、また痰を薄くして出しやすくするため、十分に水分をとみましょう。
- ・咳がひどい時は咳止めをのんだり、熱が辛いときは解熱剤を使うと楽になります。
- ・タバコを吸っている人は、咳が長引くのでやめましょう。
- ・経過が思わしくない場合は再度受診してください。

再度受診が必要な場合

最初はウイルスによる気管支炎に見えても、肺炎やその他の病気であることがあります。下記の症状に当てはまる時は、もう一度受診しましょう。

- ☐ 食事や水分が摂れなくなってきた
- ☐ 息苦しく、呼吸が早くなってきた
- ☐ 4日以上経っても38℃前後の熱が続く
- ☐ 息をするときにヒューヒューという音がする
- ☐ 眠れないほど咳が強い
- ☐ 咳が3週間以上続いている



【抗菌薬とは】

抗生物質といわれることもあります。
病気の原因となる細菌を殺したり増やさなくする薬です。

【ウイルスに抗菌薬は効きません】

- ・抗菌薬は細菌をやっつけるものです。
このため、ウイルスの感染症には抗菌薬は効きません。
- ・不必要に抗菌薬を使うと、**抗菌薬が効かない細菌(薬剤耐性菌)**ができる可能性があります。
薬剤耐性菌ができると、今後、抗菌薬が必要な病気の時に使える抗菌薬が少なくなり予防や治療がうまくいかなることがあります。
- ・抗菌薬をのむと、下痢、吐き気や発疹などの副作用がでることがあります。



*免疫を低下させる薬をのんでいる方、肺や心臓に病気がある方は違った経過になることもあります。
主治医の先生とよくご相談ください。